

Changer



4Kミラー型ドライブレコーダー・デジタルルームミラー
【取扱説明書】

目次

安全上のご注意	1
製品について	11
取付方法	15
リアカメラの取付	17
操作方法	21
メニュー設定	25
データの再生	34

安全上のご注意(必ずお守りください)

使用者や他の方への被害や財産損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを下記に記載しています。

- 誤った使い方による被害や損害の程度を下記のように区別して説明します。

 危険	人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容をしめしています。
 注意	人が損害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 必ずお守りいただく内容の種類を下記のような絵記号で区別し、説明します。

	注意(しなければならない)の内容です。
	禁止(してはいけない)の内容です。
	実行(必ず行っていただく)の内容です。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合又はこの製品の使用によって受けられた損害については当社は一切の責任を負う義務がありませんので、予めご了承ください。

著作権について

- ・録画・撮影・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。

危険



本体はボタン電池が内蔵されています。次のことを必ず守ってください。

- ・本体を分解・改造しないでください
- ・本体やアクセサリを加熱したり、火の中に入れてしないでください
- ・ダッシュボードなど直射日光の強いところや炎天下の車内などの異常に高温となる場所に放置しないでください
- ・衝撃や強い振動を加えないでください



内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する

本体の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。

- 内蔵電池を加熱したり、分解・改造したり、火や水の中に入れない
- 内蔵電池を火のそばや炎天下などに置かない
- 内蔵電池のコネクタに絶縁テープをはる

発熱、破裂、火災やケガの原因となります。

 **警告**



内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する

本体の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。

- 内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かない
- 内蔵電池の液がもれて目に入ったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける
けがや事故の原因となります。

取り付けや配線について



警告

	<p>本体はDC12V/24V⊖アース車以外で使用しない 火災や故障の原因になります。DC12V/24V⊖アース車以外で使用しないでください。</p> <p>エアバッグの動作をふさげる場所には、絶対に取り付けと配線をしない エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。</p> <p>取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）ボルトやナットを絶対に使用しない 交通事故やケガの原因となります。</p> <p>視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない 交通事故やケガの原因となります。</p> <p>本体は保安基準の取り付け許容範囲外に貼り付けない 視界不良や本体が外れて、事故の原因となります。</p>
	<p>取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する 取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。</p>

**説明書に従って取り付け・配線をする**

火災や故障の原因となります。作業は手順通りに正しく行ってください。

作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回し固定する

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

車体やねじ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。



ねじなど小物部品やメモリカードは乳幼児の手の届かないところに置く

誤って飲み込む恐れがあります。万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

本体に付属のシガープラグコードを使用する

付属以外のシガープラグコードを使用すると、火災、感電の原因となります。

シガープラグは、確実に差し込む

確実に差し込めない場合、接触不良により火災、感電の原因となります。

シガープラグを抜くときは、プラグを持って抜く

コードが破損し火災、感電の原因となります。

使用後または長時間使用しない時は、シガープラグを抜く

車種によってエンジンを切ってもシガーライター電源が切れない場合があります。火災やバッテリー上がりの原因となります。

シガープラグは定期的に清掃する

ほこりが付着していると火災の原因となります。



濡れた手でシガープラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

 **注意**

	<p>水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない 水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。</p> <p>機器の通風口や放熱板をふさがない 機器の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。</p>
	<p>コードの扱いに注意する コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。</p>

使用方法について

	<p>分解・修理及び改造はしない 分解・修理、改造、コードの被覆を切ってほかの機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない 車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。</p> <p>機器内部に、水や異物を入れない 金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようにご注意ください。</p>



故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音、異臭がする場合は、直ちに使用を中止してシガープラグを抜いてください。事故や火災、感電の原因となります。

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない

必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。



雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない

雷による感電の原因となります。

⚠ 注意



本体を車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

本体を可燃性ガスの多い環境では使用しない

爆発や火災の原因となります。



走行前に本体の取り付け状態を点検する

本体の脱落、落下などにより、けがや交通事故の原因となることがあります。

使用上のご注意



- 本体を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。
- 本体を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故などの追隨的損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本体の仕様及び外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによる車両の変色・変形。

液晶パネル部に関する注意

- 走行中は、必ず同乗者が操作を行うか、車両を停車してから操作を行ってください。
- 表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- 表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。予めご了承ください。
- 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。予めご了承ください。
- 太陽などの高輝度の映像を記録すると、黒点のように映ることがありますが、故障ではありません。

撮影された映像について

- 本体は広角レンズを使用しているため、映像の一部のゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

**低温環境での動作について**

極端な低温環境では正常に電源ONしない場合があります。このような場合は、あらかじめUSBジャックのコードを抜くヒーターで車内が温まってからUSBジャックのコードを接続してご使用ください。

異常時の問い合わせ**警告**

異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店のサービス窓口にご相談する
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

**注意****落下したら使用を中止する**

機器を落としたり、強い衝撃が加わったりした場合は、内蔵電池が損傷している恐れがありますので、使用を中止し、点検・修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

製品について

セット内容



ドライブレコーダー本体



GPS受信機



リアカメラ



シガーアダプター



メモ리카ード



清潔布

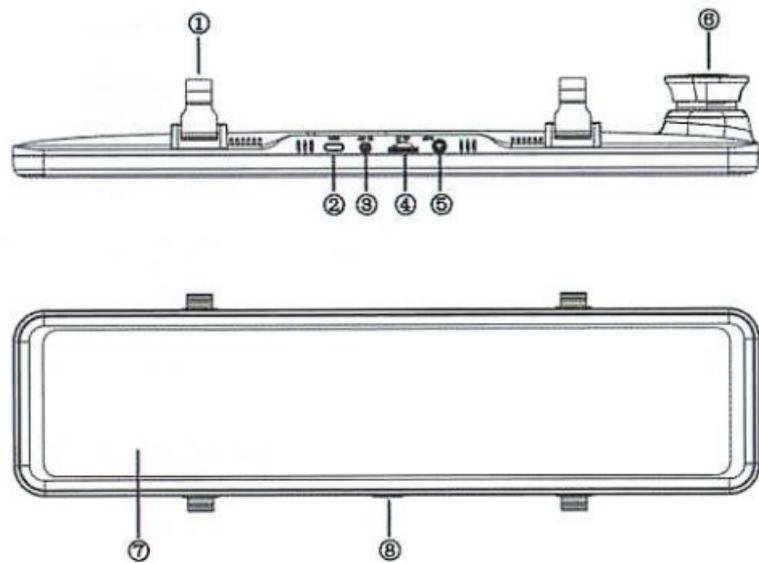


取付ゴムバンド



取扱説明書

各部の名称



- ① 取付固定具
- ② Type-C電源接続口
- ③ リアカメラ接続口
- ④ メモリカードスロット
- ⑤ GPSアンテナ接続口
- ⑥ フロントカメラ
- ⑦ 液晶ディスプレイ
- ⑧ 電源ボタン
- ⑨ リアカメラ

製品仕様書

サイズ	11インチ
電源電圧	DC12V/24V
F値	フロントカメラF1.8 / リアカメラF2.0
解像度	フロントカメラ3480*2160P
	リアカメラ1920*1080P
ループ録画時間	1 / 2 / 3 分、「1分」をオススメいたします
動画ファイル形式	TS
写真ファイル形式	JPG
動画表示モード	フロントカメラ/リアカメラ/前後同時表示
メモリカード	32~128GB (class10かつFAT32) 対応、付属のメモリカードは 32GB
GPS	サポート
駐車監視	サポート (降圧ケーブルが必要)

製品仕様書

タイムラプス	サポート（降圧ケーブルが必要）
再生方法	本体/PC
再生ファイル種類	常時録画/緊急録画/写真/駐車監視
リアカメラ映像	上下左右反転可能
リアカメラ仕様	IP68防水
動作温度	-20℃～70℃
保存温度	-40℃～80℃

取付方法

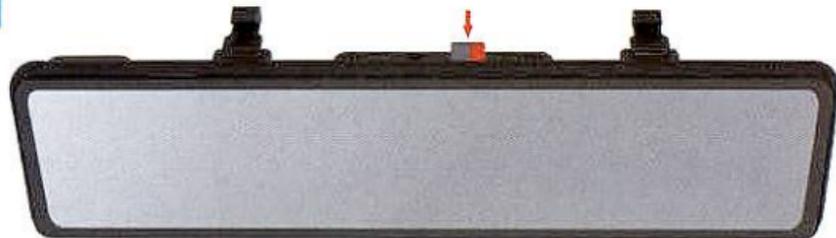
メモ리카ードの装着・取り外し

【装着】

本体の電源をOFFにしてください。メモ리카ードのゴム面が本体のモニターに側に向いている状態で、カチッと音がするまで、押し込んでください。

【取り出し】

本体の電源をOFFにしてください。一度メモ리카ードを軽く押し込み、メモ리카ードを引き出してください。勢いよく押し込んだり、強く押し込むとメモ리카ードが飛び出す恐れがあります。破損の原因となりますのでご注意ください。



⚠️ ご注意

- ※Class10以上メモ리카ードをご利用ください。
- ※本体の電源がONの状態、メモ리카ードを抜き差しを行わないでください。
- ※メモ리카ードの破損、録画データの破損の原因となります。
- ※必ず電源がOFFの状態、抜き差しを行ってください。
- ※メモ리카ード消耗品であり、書き込み可能回数等製品寿命があります。
- ※初めてメモ리카ードを本体に装着際は、必ず本体により、メモ리카ードをフォーマットしてください。フォーマットしない場合、毎回ONする時「メモリーカードをフォーマットしてください」の提示が出ています。
- ※本製品は最大128Gまでのメモ리카ード(class10以上) 対応、32G以上のメモ리카ードは使用する前にPCでフォーマットする必要があります。フォーマット方法は弊社の技術サポーターにお問い合わせください。

本体を取り付ける

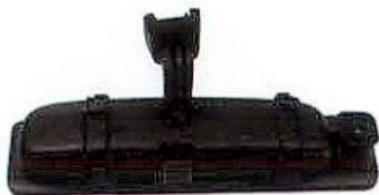
本体の取付付属の取付ゴムで純正ミラーに挟み込むだけ、ミラーを取り外すなど大掛かりな作業は必要ありません。



1、取付ゴムを上側の固定具
に引っ掛けます。



2、純正ミラーを挟み込んで
下側の固定具に引っ掛けます。



3、もう一方の固定具にも取付ゴムを設置した本体の位置を調整します。

リアカメラの取付

【車外に取り付ける】

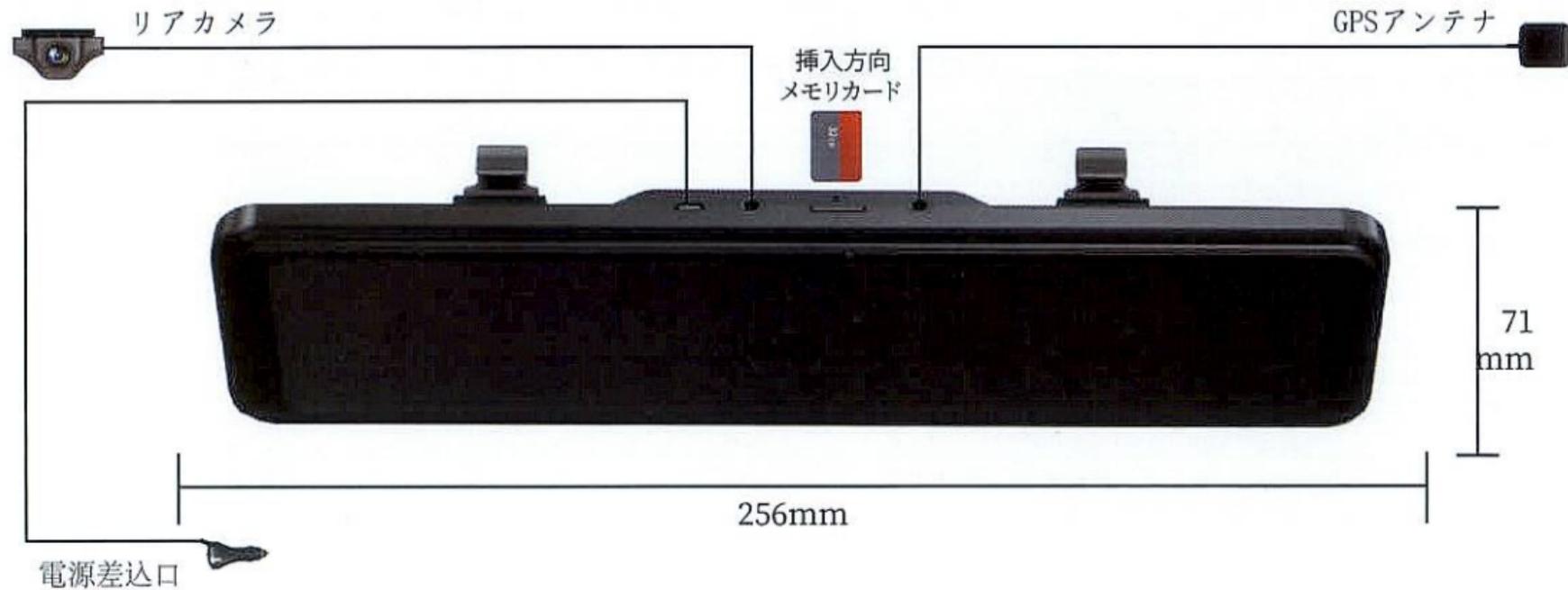
リアカメラステーをご利用して下記写真のように車外に取付してください。



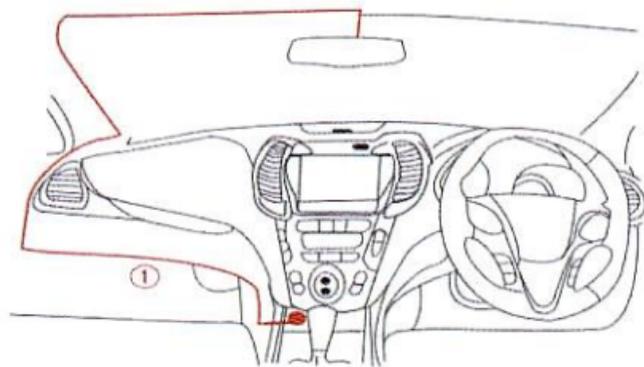
⚠ 取付時のご注意

- 1、運転操作や車の可動部に干渉しないように取り付けてください。
- 2、車体に穴を開ける時は、パイプ、タンク、電気配線を傷つけないように注意してください。
- 3、両面テープを使用する時はアルコールクリーナー等で取付面に付着している油分などを取り除いてください。
- 4、取付面の温度が低い時は、接着力を上げるためドライヤー等で暖めてから作業を行ってください。
- 5、貼り直しを行い、本機が正常に動作することを確認してから取り付けを行ってください。
- 6、先に接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから取り付けを行ってください。
- 7、取付後24時間以内はカメラに無理な力をつけないでください。
- 8、本製品を分解、改造しないでください。保証対象外になります。

配線イメージ



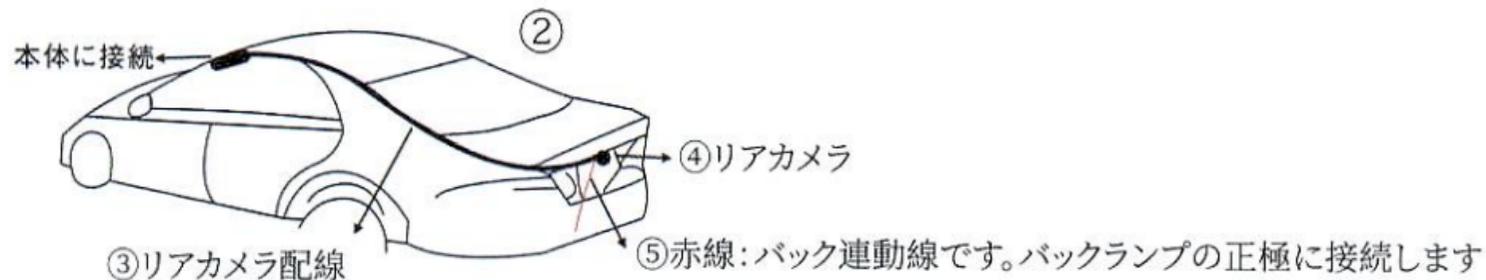
車に取り付ける配線イメージ



天井裏やピラー内部をあわせてケーブルを通します。

①付属の電源ケーブルを車の純正シガーソケットに挿入します。

②本体に接続したリアカメラの配線をピラー内部をあわせて車身に通し、リアカメラに接続します。



電源を接続する



付属のシガープラグコードを接続します。シガープラグコードのType-C端子側を本体に接続します。
シガープラグを車両のシガーソケットに接続します。

操作方法

電源のON/OFF

車のエンジンに連動して電源ON/OFFが切り替わります。電源ONすると同時にフロント/リアの2カメラで録画を開始します。また電源ボタンを長く押すとON/OFF切替もできます。



画面表示

本体下部の電源ボタンを短く押して2つの表示モードに切替できます。



録画画面表示モード



画面表示OFFモード

録画画面表示モードの場合は、フロントカメラ表示画面・リアカメラ表示画面・前後同時表示画面を切り替えられます。

録画モードの操作について

タッチパネル操作



①録画画面上部の輝度バーを左右へスライドにより、画面の明るさを調整できます。

②録画画面で指で上下へスライドにより、映像の視野角度を上下に調整できます。

③録画画面中央に指で左右へスライドにより、フロントカメラ表示画面/リアカメラ表示画面/前後同時表示映像を切り替えます。

録画モードの表示について



- ① 解像度(設定で解像度を選択できます)
- ② 録画時間(録画中に赤丸が点滅します)
- ③ ビデオロックアイコン(タッチすると録画中のビデオがロックされて緊急録画ファイルに保存されます。もう一度タッチするとロック解除します。メモリーカードがいっぱいになっても緊急録画ファイルのビデオが上書きされません)

- ④ 録音アイコン(タッチにより録画をオン/オフにします)
- ⑤ 録画開始/録画停止アイコン(タッチすると録画を開始/停止します)
- ⑥ 写真を撮るアイコン(タッチすると一枚の写真を撮ります)
- ⑦ 再生アイコン(タッチすると再生画面に入ります)
- ⑧ 設定アイコン(タッチすると設定画面に入ります)
- ⑨ 日時アイコン(時刻、日付が表示されます)
- ⑩ GPS情報(GPSアンテナを接続している場合はGPS情報が出ます。方位、速度が表示されます)
- ⑪ 輝度調整アイコン(タッチすると画面上部に輝度バーが出ます。輝度バーを左右へスライドにより、画面の明るさを調整できます。)

メニュー設定



録画解像度

フロントカメラの解像度です。4k、2.5kと1080Pから選択できます。

録画時間

ループ録画時間です。1分/2分/3分から選択できます。1分をオススメいたします。

露出度

フロントカメラの露出度を調整できます。

駐車監視

駐車監視機能をご利用すると専用降圧ケーブルが必要です。エンジンをオフにすると、衝撃や振動などを検知すると、ドライブレコーダーは自動的に録画を開始、1分間ぐらいのビデオが記録されます。このビデオは緊急録画ファイルに保存されて上書きされません。「高」「中」「低」は衝撃を感知する感度です。この機能をオフにすると駐車中に衝撃や振動などを検知されても録画されません。



Gセンサー感度

運転中に衝撃や振動などを検知すると、録画中のビデオは自動的にロックされて緊急録画ファイルに保存されます。「高」「中」「低」は衝撃を感知する感度です。この機能をオフにすると運転中に衝撃や振動などを検知されてもビデオはロックされません。

強制リアカメラ

本機能をオンにすると、常時リアカメラ映像が表示されます。他の表示モードに切り替えても、10秒後に自動的にリアカメラ映像に切り替えます。リアカメラ映像をバックミラーの代わりに使用したい場合に便利です。本機能をオフにすると、設定した表示モードが常時表示されます。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバー機能を設定できます。設定した時間以内で本体を操作しない場合は、画面表示がオフします。画面表示がオフしても録画が続いています。オフにする場合は、画面表示が自動的にオフしません。

言語設定

本機能でメニュー言語(日本語、中国語、英語など)を設定できます。



録音スイッチ

録画する時音声も録音します。オフに設定すると、消音で録画します。

時間形式

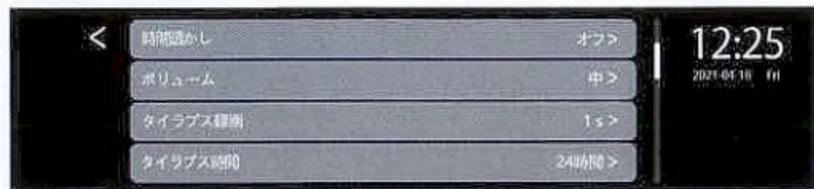
時間透かし機能をオンにすると、録画ファイルに時間日付透かしが自動的に表示されます。

リアカメラ鏡像

本機能のオン/オフを切り替えることで、リアカメラを左右反転させることができます。リアカメラの鏡像と正像を自由に切り替えることができます。普通の場合はリアカメラ鏡像をオンにすることをおすすめします。

リアカメラ反転

本機能のオン/オフを切り替えることで、リアカメラを上下に反転させることができます。リアカメラの天地が逆に設置したい場合はこの機能をご利用できます。



時間透かし

時間透かし機能をオンにすると、録画した動画に時間透かしが自動的に表示されます。

ボリューム

本機能で操作音の音量を調整できます。

タイムラプス録画

タイムラプス機能をご利用すると専用降圧ケーブルが必要です。
この機能をオンにすると、エンジンをオフにしてから1秒に1枚の写真を撮影します。
再生すると、全ての写真を繋いだ早送りビデオのようなビデオが再生されます。

タイムラプス時間

タイムラプス時間を12時間/24時間を選択できます。選択した時間後この機能は自動的に終了されます。



周波数

所在地の周波数を設定してください。東日本は50Hz、西日本は60Hzとなっています。

日付

本機能で日付と時刻を手動で設定できます。

メモ리카ードフォーマット

メモ리카ードをフォーマットできます。すべてのファイルは削除されます。

GPSスイッチ

GPSをオン/オフにできます。GPSをオンにしている場合はGPS情報が表示されます。海拔、方位、速度、経緯度などを確認できます。





スピード違反のリマインダー

GPSアンテナを接続すると、スピード違反のリマインダー機能が使えます。指定した速度を超えるとチャイムが鳴り、速度超過の警報を出します。

タイムゾーンの選択

タイムゾーンを手動で設定できます。日本にはタイムゾーンを「GMT+9」を設定してください。

工場出荷時の設定に戻ります

設定を初期化できます。すべての設定は工場出荷状態に戻ります。

製品情報

本製品のバージョンとお問合せ先を確認できます。

データの再生



ホーム画面の  をタッチすると再生画面に入ります。

-  **常時録画:** 常時のループ録画はここに保存されています。
メモ리카ード容量が不足になる場合は自動的に古いファイルから順に上書き録画になります。
-  **緊急録画:** ロックされたビデオはここに保存されています。メモ리카ードがいっぱいになっても上書きされません。
-  **写真:** 撮影した写真はここに保存されています。

-  をタッチするとビデオを選択します。
-  をタッチすると選択したビデオを削除します。
-  をタッチすると前後カメラのビデオを切り替えます。(F.tsで終了したファイル名はフロントカメラのビデオです。R.tsで終了したファイル名はリアカメラのビデオです。)
-  をタッチするとビデオを再生します。もう一度タッチするとビデオの再生を停止します。

パソコンで再生する

メモリカードをパソコンに読み込むと、「event」「park」「photo」「video」のファイルがあります。「event」はロックされた動画ファイルです。「park」は駐車監視の動画ファイルです。「Photo」は写真ファイルです。「video」はループ録画の動画ファイルです。「F」はフロントカメラの動画/写真ファイルです。「R」はリアカメラの動画/写真ファイルです。

名前	更新日時	種類	サイズ
event	2022/1/1 12:06	フォルダー	
park	2022/3/5 9:20	フォルダー	
photo	2022/6/7 17:01	フォルダー	
video	2022/1/1 12:06	フォルダー	

名前	更新日時	種類	サイズ
F	2022/3/5 9:20	フォルダー	
R	2022/3/5 9:20	フォルダー	

名前	更新日時	種類	サイズ
20210505_052220F	2021/5/5 5:22	TS - MPEG2 Tra...	61,427 KB
20210505_052247F	2021/5/5 5:22	TS - MPEG2 Tra...	12,743 KB
20210505_052325F	2021/5/5 5:23	TS - MPEG2 Tra...	98,181 KB
20210505_052356F	2021/5/5 5:24	TS - MPEG2 Tra...	217,648 KB
20210505_052453F	2021/5/5 5:25	TS - MPEG2 Tra...	277,671 KB

名前	更新日時	種類	サイズ
20210505_054755R	2021/5/5 5:48	TS - MPEG2 Tra...	24,539 KB
20210505_054910R	2021/5/5 5:50	TS - MPEG2 Tra...	76,557 KB
20210505_055010R	2021/5/5 5:51	TS - MPEG2 Tra...	78,056 KB
20210505_055110R	2021/5/5 5:52	TS - MPEG2 Tra...	77,982 KB
20210505_055210R	2021/5/5 5:53	TS - MPEG2 Tra...	77,963 KB
20210505_055310R	2021/5/5 5:54	TS - MPEG2 Tra...	76,329 KB

※パソコンのOS等により表示が異なる場合もあります。

PC専用再生ソフト「GXPlayer」

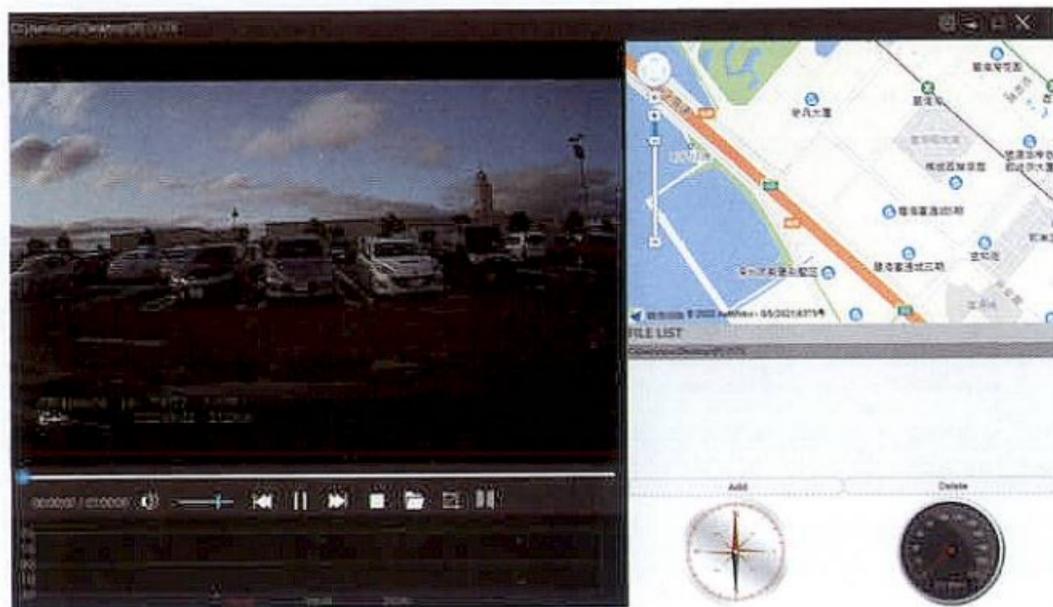
PC専用再生ソフトをご利用するとGoogle Mapを連動して再生できます。経緯度、速度、走行軌跡など様々な走行データを確認できます。初めて使い方は専用再生ソフト「GXPlayer」をダウンロードしてインストールしてください。メモ리카ードのテキストドキュメント「GXPlayer」をクリックして、再生プレイヤー（WindowsとMac）のダウンロード先を見ることができます。また、Changerカスタマーサービスに連絡して、プレイヤーのダウンロード先またはインストールパッケージをもらえます。

名前	更新日時	種類	サイズ
event	2022/1/1 12:06	フォルダー	
Normal	2022/3/5 9:20	フォルダー	
park	2022/1/1 12:06	フォルダー	
photo	2022/1/1 12:06	フォルダー	
version	2022/6/7 17:01	フォルダー	
video	2022/1/1 12:06	フォルダー	
gpsplayer	2022/5/7 17:01	アプリケーション	14 KB
GXPlayer	2022/1/1 12:06	テキストドキュメント	1 KB



PC専用再生ソフト「GXPlayer」

プレイヤーを開いた後、「add」をクリックして再生したいビデオを追加して再生します。画面の右側には、Googleマップ、走行軌跡、方位、速度なども表示されます。



故障かな?と思ったら.....

■ 電源が入らない/再起動を繰り返す/勝手に電源が切れる

付属のシガー電源ケーブルまたは弊社専用降圧ケーブルをご利用してください。シガー電源ケーブルをご利用している場合は給電は車のもとのソケットから直接取ってください。2連や3連、増設、分岐などを使わないでください。降圧ケーブルをご利用している場合は接続方法は正しいかをご確認ください。電源ケーブルを改装・加工しないでください。

■ タッチパネルが反応しない

①メモリカードをフォーマットしてください。②メモリカードとリアカメラを抜いてください。③細い針のようなもので、リセットホールを5秒押して本体をリセットして下さい。④電源を入れると(メモリカードとリアカメラを抜いたまま) 治るかをご確認ください。治るとメモリカードの故障、治らないと本体の故障だと判断できます。⑤Changerサポーターにお問い合わせしてメモリカードや本体を交換できます。

■ リアカメラが映らない/リアカメラが認識しない

リアカメラまたはリアカメラ配線が不具合になります。Changerサポーターにお問い合わせして交換できます。

故障かな?と思ったら.....

■映像が乱れる/映像がフリーズする

①リアカメラを抜いてください。②リアカメラを抜いてから治るかをご確認ください。
治るとカメラの故障、治らないと本体の故障だと判断できます。③Changerサポーターにお問い合わせして本体や部品を交換できます。

■日付や時間が合わない

①設定でタイムゾーンを「GMT +9」を設定してください。②GPSを抜いてからしっかり接続してください。

■GPSが受信できない

①GPSアンテナを抜いて、設定で初期化してください。②GPSアンテナを接続してください。③車を外に運転して、GPS受信成功すると方位・速度が出てきます。④それでも使用できない場合は、Changerサポーターにお問い合わせしてGPSアンテナを交換できます。

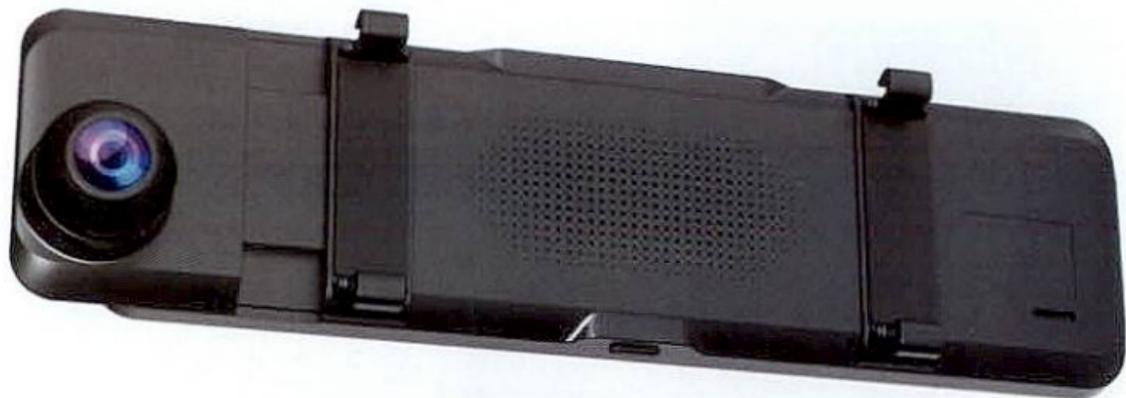


お問い合わせ先：サポートセンター

line ID: **changer-service**

メール: **changer963@163.com**

購入日から1年の安心保証付いていますので、万一、初期不良・部品不足・中古品などがございましたら、弊社が修理・交換・返金・再発送をお受けします。ご使用中（保証期間内）、本体や部品は不具合がある場合は、修理・交換も承っております。何かご質問・ご意見がございましたらお気軽に上記の連絡先までご連絡ください。



Made in China